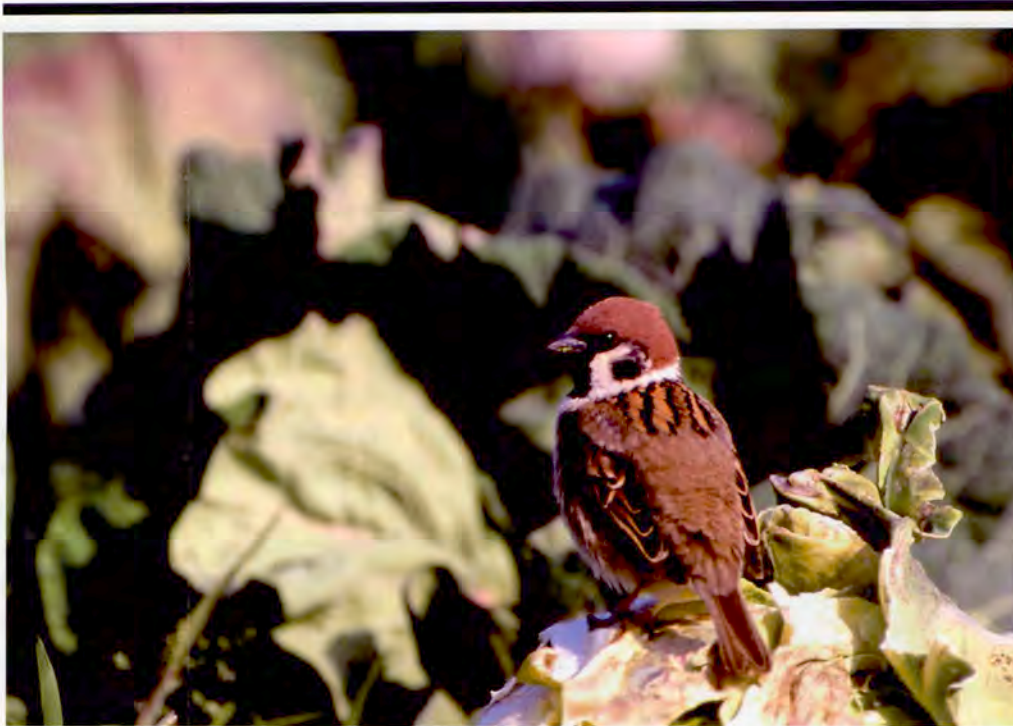


こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO NEWS

2005・3・15 No. 158 発行／〔こどもの城〕広報部 ☎03-3797-5674
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1



「スズメのお宿」「スズメの冒険」など、人間の身近にいるスズメですが、なんと鳴っているでしょう。

カタカナで表現すると“チュンチュン”ですね。このように鳥の鳴き声を人間の言葉であらわすと、親しみが増します。ツバメは“土食って虫食ってしぶ〜い”です。ウグイスは“ホーホケキョ”ですね。

カラスはどうでしょう。“カアカア”だけではないですよ。よく聞いてみてください。 (横浜・こどもの国)

〔こどもの城〕の平日(火～金曜日)定例プログラムの火～金曜日(特別期間や祝日をのぞく)の〔こどもの城〕には、幼児を連れた親子がゆったりと遊べるプログラムがいっぱいあります。子ども同士で元気に遊ぶのが好きな子、お母さんやお父さんといっしょに遊ぶのが好きな子、たくさんのお友だちがいるのを見てびっくりしてしまう子—いろいろな子ども(親子)がいます。音楽ロビーやプレイホールなどでは、さまざまな親子向けのプログラムを行っています。

親子でゆったり遊べます

いろいろなスタイルで “音”を“楽しむ”

音楽ロビーでは、親子で“音”を“楽しむ”プログラムを行っています。「すいようパチパチパーク」や「みんなの楽器屋さん」は、“音楽を聞いて楽しむ”プログラム。「みんなでライブ」「木曜なかよし広場」「なにがでるかな? うきうきタイム」「みかんちゃんズのおバオバサンバ!」は、手遊びや歌遊び、リズム遊び、ダンスなど“音楽にあわせて楽しむ”プログラム。このほか、童謡やアニメソングを楽しむ「うたってハッピー!」、手回し式のオルガンを演奏してみる「ストリートオルガントム」は毎日行われています。

平日は、小学校へ入る前の小さなお友だちが家族といっしょにおおぜい遊びに来ます。親子のようすをみながら、みんなが楽しめるようにプログラムを進めています。「例えば、音楽に合わせて散歩してみよう」というとき。小さいお友だちでまだうまくあんよができない子は、お母さんやお父さんに手を引いてもらったり、だっこやおんぶで散歩してもらいます。年齢に合わせて、楽しめるように工夫しています」と音楽のスタッフ。「散歩」という形にこだわるのではなく、音楽に合わせて体を動かす楽しさを知ってもらうことが大切だと考えるからです。

「いっしょにいる大人が楽しんでいけば、子どもも楽しくなる。楽しそうな子どもを見て、大人もまた楽しくなる—子どもの年齢が低くなればなるほど、このような感じがします。子どもだけでなく、大人も楽しんでもらえるように工夫しています」。



折り紙は日本に古くから伝わる遊びです。「おりがみあそび広場」では、小さい子どもでも楽しめるように、かんたんな折り方のもの、折ったもので遊べるものなどを選んでいきます。女性ボランティアに教わって、お母さんといっしょに折る子もいれば、ひとりで折る子もいます。まわりにいる人とおしゃべりを楽しみながら折っている親子もいます。教えたり教わったりするだけでなく、折り紙を中心にさまざまな輪が広がります。

プレイホールには、「幼児コーナー」や「わくわくらんど」など、親子で遊べる常設のコーナーもあります。また、金曜日には幼児向けのおもちゃが並べられた「金曜開店! あそびやさん」も設けられます。

親子で遊べる場所がいっぱい

造形スタジオの「親子コーナー」や「プレイングボード」(自由に絵をかく大きな白い壁)、プレイホールの「わくわくらんど」や「幼児コーナー」(たたみのコーナー)、好きなビデオを選んでみる「ビデオライブラリー」、パソコン遊びをする「パソコンルーム」、屋上のプレイポート—いつでも自由に遊べる場所もあります。

また、A・Bスタジオを会場に、絵本やビデオを親子で楽しむプログラムも定期的に行っています。

	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
プレイホール	平日(火～金曜日)の定例プログラム	みんなのこにこ広場 (3:00) 人形劇、影絵、紙芝居など“表現”にふれる場。 わくわくらんど/幼児コーナー/コンピュータプレイルーム/高学年コーナー (パンパなど) (開館時間中) やってみよう! つくってみよう! 親子コーナー/プレイングボード (絵がかけられる大きな白い壁) (開館時間中)	おりがみあそび広場 (2:00) 毎回テーマを決め、1～2種の折り紙で遊びます。 絵本や歌遊び—今日は何して遊ぶ? 木曜なかよし広場 (2:30) 体の動きとリズムを結びつけて、元気に音楽。 みんなの楽器屋さん (3:30) 世界中のいろいろな楽器を紹介。楽器体験も。	金曜開店! あそびやさん (開館時間中) おすすめ“おもちゃ”で、じっくりと遊びます。
造形スタジオ	赤ちゃんサロン (12:30～2:00/月・2回) 乳幼児親子の交流の場。子育て専門スタッフも。 みんなでライブ (2:30) パネルシアターやダンスなど、音楽で遊びます。	すいようパチパチパーク (2:30) 珍しい楽器のコンサート。サンバの楽器で参加。	なにがでるかな? うきうきタイム (1:45) 絵本や歌遊び—今日は何して遊ぶ? 木曜なかよし広場 (2:30) 体の動きとリズムを結びつけて、元気に音楽。 みんなの楽器屋さん (3:30) 世界中のいろいろな楽器を紹介。楽器体験も。	みかんちゃんズのおバオバサンバ (3:00) サンバのリズムにあわせ“ケン・ケン・パ”。
音楽ロビー	すいようパチパチパーク	うたってハッピー/ストリートオルガントム (毎日開催。曜日によって時間が異なります) / 赤ちゃん特等席はぶりんパラダイス (開館時間中)	20,000タイトルのビデオのなかから、好きな作品を選んで見るができます。(開館時間中)	絵本であそぼ (Aスタジオ/2:30/第1・3) 女性ボランティアと絵本の世界を楽しみます。 おもしろビデオ館 (Bスタジオ/3:30) アニメなどを楽しむミニビデオシアター。
ビデオ	みかんちゃんズのおバオバサンバ	パソコンを使った「あそび」のプログラムを行っています。親子で参加することもできます。(2:00)	プレイポート/屋上遊園/ネット広場/ふしぎが丘 (季節により終了時間が異なります)	絵本であそぼ
パソコン				
屋上				

※土・日曜日、祝日は、親子(幼児)だけでなく小中学生が子ども同士で楽しめるプログラムがいっぱい。体育室のスポーツ遊び、プールの自由利用などもあります。

人と人とのぬくもりを感じさせる“遊び”

プレイホールには、人と人とのぬくもりを感じさせる“遊び”がたくさんあります。人形劇や紙芝居、折り紙遊びなど、昔から子どもたちに親しまれてきた遊びを中心に、「みんなのこにこ広場」「おりがみあそび広場」「金曜開店! あそびやさん」など、親子でいっしょに遊べる活動を定期的に行っています。

人が演じる紙芝居・人形劇・影絵を“なま”で見る「みんなのこにこ広場」。演じる人の息づかいと見る人の気持ち—おたがいのぬくもりを感じることができます。子どもが、演じ手の呼びかけに応えたり、人形に声をかけたりして“なま”の紙芝居・人形劇・影絵を楽しんでいます。



人と地球の、自然なサイクルのために。

人と自然が調和する持続可能な社会の実現をめざして、富士通グループ16万人、ひとりひとりの力をすべて結集します。私たちは、最先端のITと、環境テクノロジーをベースにお客さまにご提供する製品、ソリューション、マネジメントなど事業活動の全領域を通じて、さまざまな環境活動を行いながら、豊かな地球環境の未来を創造していきます。

すべてをグリーンにします

eco.fujitsu.com/jp

FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE





跳んだぞ！ ダブルダッチ

日本体育大学のダブルダッチサークル“乱縄”のお姉さんたちの指導で、「健康スポーツ教室」の子どもたちが、2本の縄がぐるぐる回るなかで縄跳びをするダブルダッチに初挑戦。柔軟体操で体をほぐしてから、跳び方の指導。手前の縄が上にきたときに、回している人の横から入るとうまくいくという説明を受け、さっそく跳んでみました。大学生のお姉さんたちが跳びやすいように縄を回してくれたこともあって、みるみる上達。休み時間も休まず、ダブルダッチに熱中していました。

「保育活動展」終わる

保育プログラム「幼児グループ」「保育クラブ」の活動を、子どもたちが作った作品や映像、写真、保育スタッフが聞き取った子どもたちの言葉（会話）をとおして紹介する「保育活動展〜こどもようパート2」が、2月1〜13日にギャラリーで開かれました。作品は年齢別に展示されているので、子どもたちが自己を確立して、世界を広げようとする“育ち”の経過を知ることができます。家族だけでなく、たくさんの方の来館児・者が3〜5歳の“育ち”の変化に興味を引かれたようです。



ドン！ドン！ドコドコ

「こどもの城」の音楽講座「和太鼓グループ」の指導をしている、助六太鼓保存会（文京区湯島）の今泉豊代表が率いるメンバー5人が出演してミニコンサート「わいわいスタジオ〜大地を揺るがす太鼓の響き」が2月20日に行われました。大太鼓、中太鼓、締め太鼓、桶胴太鼓の4種類を使って演奏。集まった子どもたちは、迫力満点の太鼓の響きに、酔いしれていました。体験コーナーでは、バチの持ち方、構えかたなどを教わりながら、和太鼓の演奏を楽しみました。

人にやさしい社会を作るために――
「じょいんクラブ」受講生募集中

手話を学ぶことをとおして、みんなで一緒に考え、行動する

人にやさしい社会を作るために、私たちにできることは何か？―「じょいんクラブ〜小中学生のための社会福祉講座〜」は、手話などのコミュニケーション術を学びながら、みんなで一緒に考え、行動する講座。小学4年生〜中学3年生を対象に行われ、初年度の活動が1月に終了しました。指導は、NHK教育テレビの手話ニュースなどで活躍している手話通訳士の中野佐世子さん。

手話などを学ぶだけでなく、“人にやさしい社会”を作るにはどうすればいいかをメンバーみんなで考え、介助犬（盲導犬、聴導犬など）への理解を訴える手話劇をプレイホールで上演したり、カラー軍手で指文字（五十音を指で示すもの）の案内板を作って掲示したり、盲学校の見学に行ったり、さまざまな活動を展開。

初年度の最終日には、メンバー全員が改めて手話で自己紹介。名前、年齢、住んでいる所、好きなものなどを伝えていきます。このほかにも、手話でいくつかの言葉を示して、それらの言葉から連想されるものを当てるゲームをしたり、おはなしを一区切りづつ手話でリレーしていった

り、「じょいんクラブ」のテーマソングを手話をまじえて歌ったり、1年間の活動の総復習をしました。

受講した子どもたちは「ゲームをとおして手話を覚えることができてよかった」「長い文章を伝えることができたようになった」「白杖をつきながら街に出て、障害を持った人の気持ちを感じてみたかった」など、それぞれの感想を話していました。

平成17年度も4

月から「じょいんクラブ」を開講します。定員は20人（先着順）。1期が4〜7月、2期が9〜12月。期間中に各10回開講します。時間は土曜日の2時30分〜4時30分。受講料は各期14,000円。受講お申し込みは講座クラブ受付係まで。内容についてのお問い合わせは、企画研修部【03-3797-5675】へ。



みんなで楽しく、手話の練習

3月19・20日に音楽ロビーで
「サタデー・ラボラトリーまつり！」

小学生以上の子どもたちを対象に、毎週土曜日にフリーホールほかで開催されている「サタデー・ラボラトリー」。春休みをひかえた3月19・20日に、人気プログラムを集めた特別企画「サタデー・ラボラトリーまつり！」が音楽ロビーで開かれます。

「こどもの城」館内に隠された100問の問題を探しだして、答えるという「クイズ100問答えてラリー〜君の頭脳と体力に挑戦〜」（3月19・20日／11〜4時）のほか、19日（1〜4時）は小さな針穴が作り出す秘密を体験する「ピンホールカメラを作ろう」、20日（1〜4時）は空気パワーにびっくりする「空気であそぼう〜見えない空気が見えてくる〜」を行います。期間中音楽ロビーでは、親子で参加できる「くるくるアニメをつくろう」も合わせて開催します。自分が描いた2枚の絵が、アニメのように動いてみるおもちゃを作ります。



「ピンホールカメラを作ろう」

「全国児童館おりがみ作品展」
「あそび」をテーマに作品募集
全国の児童館・児童センターで巡回展示も

こどもの城と
なかまたち

折り紙をとおり、児童館同士

「全国児童館おりがみ作品展」が、今年も10月15日〜11月6日（予定）に「こどもの城」で開催されます。平成12年から行われているもので、今回で6回目。全国各地の児童館・児童センターで作られた作品、約25点が展示されます。

「こどもの城」で展示したあと、全国各地で巡回展示されます。近隣の児童館に呼びかけて、巡回展にあわせて地域の折り紙作品展を開催しているところもあり、交流の輪も年々広がっています。

今年のテーマは「あそび」。今の遊び、伝えられてきた遊び、伝えていきたい遊び、未来（夢）の遊び、野山など外での遊び、室内での遊び、季節の行事などと結びついた遊び

―子どもたちの暮らしのなかでは、いろいろな場面でいろいろな遊びが繰り広げられています。多様な姿がある「あそび」を折り紙で表現してください。

応募要項は下記のとおりです。

【参加対象】児童館・児童センター単位でご応募ください。それぞれの施設に来館する子どもや保護者などと協力して制作してください。

【作品サイズ】壁面作品＝55cm×55cm／立体作品＝55cm×55cm（底面）×50cm（高さ）以内

【募集作品数】壁面・立体あわせて25作品

【応募方法】児童館名、担当者名、郵便番号、住所、電話番号、壁面・立体の希望を記入し、6月1〜30日の期間中にファックスでお申し込み下さい。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

【費用】制作のための費用は参加館で負担してください。作品の運搬にかかわる費用は「こどもの城」が負担します。

【その他】参加館には、7月中旬までに、作品制作用の台（輸送の際のケースにもなる）をお送りします。夏休み期間などを利用して制作してください。でき上がった作品は、9月以降、10月10日までに「こどもの城」へお送り下さい。

作品は返却いたしません。〔こどもの城〕での展示を終了した後、平成18年5月まで全国で巡回展示を行います（平成16年度は15か所で展示＝予定も含む）。

巡回展を希望される場合は、事務局へお問い合わせください。展示作品の運搬費用等は〔こどもの城〕で負担します。

【お問い合わせ】企画研修部「動くこどもの城事務局」

電話＝03-3797-5675

ファックス＝03-3797-5676

E-mail=center@kodomo-shiro.or.jp

平成17年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会概要決まる

平成17年度こどもの城児童厚生員等実技指導講習会の日程が決まりました。児童館などで児童の健全育成に携わっている人を対象にした講習会。実技を中心にした内容で行っています。今年度は、2日間の通いの講習会を2回（パソコン編を含む）と2泊3日の宿泊型の講習会を2回開催します。

各回の詳しい内容は、それぞれの開催日の2か月前にお知らせできる予定（都道府県主管課、県児連などに通知）。お問い合わせは、企画研修部【03-3797-5675】へ（月曜日は休館）。テーマなどは、都合により変更することもあります。

■第1回「音をあそび！〜手づくり楽器でアンサンブル〜」

5月18・19日（2日間通い）／10,000円／50人（先着順）

■第2回「フィールドアドベンチャー〜地域であそべ児童館〜」

10月19〜21日（2泊3日）／35,000円（宿泊費・研修費を含む。予定）／50人（先着順）

■第3回「再認識！子どものグループ活動〜児童館でいかそうグループワーク〜」

平成18年1月25〜27日（2泊3日）／35,000円（宿泊費・研修費を含む。予定）／50人（先着順）

■パソコン編「児童館でのパソコン遊び」

6月8・9日（2日間通い）／10,000円／20人（先着順）

小児保健部の子育て支援プログラム

気軽におしゃべり、楽しく子育て

「こどもの城」の小児保健部では、1歳前後の赤ちゃんとその保護者を対象に、さまざまな子育て支援のプログラムを行っています。

詳しいことは、小児保健部【03-3797-5667】へ。

開催日は、4月12・26日、5月10・24日、6月14・28日、7月12日、9月13・27日、10月4・18日、11月22日、12月6・13日、平成18年1月24日、2月14・28日、3月14日。

■赤ちゃんサロン■

赤ちゃん連れて集まって、井戸端会議。月齢ごと（3〜5、6〜8、9〜11、12〜18か月）4つのグループに分かれ、赤ちゃんたちを囲むようにして座ります。小児科医師、保健師、看護師、管理栄養士、臨床心理士などの専門スタッフが親子の輪のなかに入り、気軽にしゃべり。毎月（8月を除く）1・2回、火曜日に開催。無料（入館券のみ）。

対象は3〜18か月の赤ちゃんと保護者、妊娠中（これからお母さんになる）人。会場は音楽ロビー、12時30分〜2時（出入り自由）。

■親子のほっとタイム■

同じような月齢の子どもを持つお母さんたちと保健師、看護師、管理栄養士、臨床心理士などの専門スタッフが話をしながら、つきない子育ての悩みを解消。少人数なので、じっくり話し合うことができます。赤ちゃんの「健康管理」「栄養」「心とからだの発達」の3つがテーマ。どの回でも、何回でも参加できます。

対象は3〜18か月児と保護者。各回10組（先着順）。会場は小児保健クリニックプレイルーム。1時30分〜2時30分。受講料2,000円。電話または小児保健クリニック窓口で随時受け付け中。開催日（テーマ別）

1・2歳児の親子向けの「よちよちクラブ」参加者募集中

「こどもの城」の保育スタッフが、1・2歳の親子向けに、親子遊び（手遊び、歌遊び、スキンシップ遊びなど）を中心に、リラックスした雰囲気の中で親子が家でも遊べるようなプログラムを紹介する「よちよちクラブ」が、毎月（8月を除く）1・2回、土曜日に開催されています。

約1時間のプログラム。会場は保育室1。11時と1時30分の2回行われます。定員は1・2歳児の親子15組（各回）。参加費は無料（入館券のみ）、要予約。保育研究開発部で電話受け付け中。定員に余裕がある場合は、当日でも受け付けします。

開催日は、4月16・23日、5月7・21日、6月18・25日、7月9・16日、9月3・24日、10月1・15日、11月12・26日、12月3・17日、平成18年1月7・21日、2月18日、3月4日（予定）。

音楽講座合同発表会「ぼくらのサウンド2005」

「こどもの城」の音楽講座・クラブの合同発表会「ぼくらのサウンド2005」が3月18〜20日に青山円形劇場で開かれます。入場は無料ですが、入館券と当日配布する整理券が必要。詳細は音楽事業部【03-3797-5663】へお問い合わせください。

開演日時と出演グループは次のとおりです。

□18日／5時30分＝和太鼓グループ／レッツ・プレイ・サンバ／レッツ・プレイ・サンバ初級

□19日／1時30分・4時＝こどもの城児童合唱団／合唱講座／おんがく星つけた／みんなで楽しいリトミック／おんがく大好きミュージックパーク

□20日／1時＝リズム・ムービング／リズム・ムービング&パーカッション／パーカッション・アンサンブル

□20日／5時30分＝三味線／ガムラン講座

4月のBスタジオの催し

■4月10日 こどもの城映画劇場「カナダのアニメーション」
11時35分、1時35分、2時35分、3時35分
世界的に高い評価を得ているカナダのアニメーションを上映します。
☆上映作品＝「パラダイス」(15分20秒／Ishu Patel監督)、「ふしぎな笛」(7分41秒／Gayle Thomas監督)

■青山劇場 ☎03-3797-5678 http://www.aoyama.org



青山劇場

●SHINKANSEN☆NEXUS
「荒神〜AraJinn〜」
▽3月7〜29日▽S席＝9,500円、A席＝8,500円（間）03-3372-9574

●Broadway Gala Concert 2005
▽4月2・3日▽S席＝12,000円、A席＝10,000円（間）03-5436-9600
●林英哲コンサート
「レオナルド・ダ・ヴィンチに羽を添へ」
▽4月15〜17日▽6,500円（間）03-3796-3313
●丸美屋食品ミュージカル「アニメ」
▽4月23日〜5月8日▽S席＝7,800円、A席＝5,800円（間）03-6215-0404
●金剛ユニット地球ゴージャス
10周年記念アンコール公演「クラウディア」
▽5月15〜31日▽S席＝10,500円、A席＝8,400円（間）03-5457-3485

青山円形劇場

●The End〜ヒロシマ2005〜
▽3月15〜17日▽4,500円（当日＝5,000円）（間）042-571-5652
●InnocentSphere Presents
Aoyama First Act#5
「HELL FIGHTER」
▽3月23〜28日▽3,000円（当日＝3,300円）（間）070-5460-6865
●原田真二 Acoustic Night 2005
▽4月1〜3日▽6,500円（間）03-3498-9999

●月影十番勝負 第九番
「猫と庄造と二人のおんな」
▽4月7〜17日▽4,800円（当日＝5,000円）（間）03-3372-6207
●「クラムボン」
▽4月19〜21日▽4,725円（間）03-3470-9999
●「鶴瓶新2005」
▽4月23〜27日▽4,200円（間）03-5785-2588
●森山開次ソロダンスパフォーマンス
「NamiDa君 vol.1」
▽4月29・30日▽4,000円（当日＝4,500円）（間）03-3981-7430